
錬金術のジェネラリスト

深琴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

錬金術のジエネラリスト

【Nコード】

N4234BA

【作者名】

深琴

【あらすじ】

両親が残してくれた店を手放さない為、助けてくれた人たちの為にも錬金術師になりたい！
異世界ファンタジー物です。トリップや転生ものではありません。そんなテンプレ乙な青年の成長物語・・・になるといいなあと思いつつ。

初めて書く為稚拙な分ではありますが、楽しんでもらえたらうれしいです。しばしのお時間をいただきつつ、これから頑張っていきたいと思えます。

プロローグ

「よし。これで明日の資格試験の準備は大丈夫のはずだ」

明日の実地試験の為の必要装備・回復アイテム等を、リストと照らし合せながら確認を終らせる。

「この3年なんとか生きて行けたけど、これから先は自分の手に技術をもたないとやっていけないもんな・・・」

今年で数え年18になるテール・アルフォンスは錬金術師の卵である。

錬金術師はポーションから剣の作成等を総合的に開発・販売する職であり、最高峰の資格ジェネラリスト資格試験には毎年多数の応募者がでるのだが、合格者がここ100年で1名という超難関な職である。

「さてと準備の確認も終わったし、早めに寝て体力を温存しようかな」と

待ちに待った錬金術師になる為の資格試験を目前に控え、逸る気持ちを抑えるのも難しいもので布団に入ったのだが中々寝付けない・・・

「眠気がくるまでちょっとこの時代の事とか振り返ってみよう」

ここアストレル大陸にある一つの街、ここジェイラルは北は人が登れないだろ山があり周りを森に囲まれ魔物が多く生息し、街を

作るにはいささか難しい場所であった。

西には川を挟んで首都イラハールのあるテンドレントル・南は海に面しており、東には山を隔てて今は休戦状態の戦闘国家とされるオーリスがある。

その微妙な場所に皇帝直属の名誉近衛騎士オウリンが、引退と共に褒美としてこの地を賜り、開拓して小さな村を作ったのが始まりである。

街中央に銅像が建っているのは当たり前かもしれない。この周りは子供たちの遊び場としていつもにぎわっていて笑い声がたえない。過去戦争を起こした戦場の中央に存在しているジェイルスでその当時の戦死者達は何を思うだろう？

テンドレントルとオーリスは過去何度と無く衝突しているが、オウリンがこの街を起こして以来休戦状態が暗黙の了解となっている。

その場所に強さや富を求めて冒険者が集まり始め、商人が行商をしにこの地を訪れ建物が建ちという具合に少しずつ大きくなっていった。

今では数多くの冒険者の拠点として100年間栄えている街であり、その為各施設（宿屋・武器屋・道具屋・鍛冶屋・魔法雑貨屋・）等が所狭しと並んでいて各々が切磋琢磨しているにぎやかな場所。街の運営は開拓者オウリンが独裁政治を善しとせず、クラン（商工会議所）が各1名ずつ代表者を募り合議制を敷いている街であり、街自体には大きな争い（いさかい）もなく少しずつ発展してきた。

テールはその街で19年前に産声をあげた。両親は錬金術師の父親と冒険者の魔術師の母親で愛情を持って育てられすくすく成長していった。

小さな万屋を営む父親の工房が遊び場であり、自然と錬金術師になるうと将来の希望をもっていた。

しかし15歳の時、材料調達の為に両親が出かけて行き、そのまま消息を絶ってしまった。

テールは帰りをひたすら待ったが、1ヶ月の搜索の甲斐も無く搜索終了宣言と共に両親の死亡確定が通知された。

遺体の無い葬儀に数多くの慰問者が訪れ、父が母が街の人達に愛されていたのを肌で感じた。

うれしい感情があるとともに、自分も街の人の役に立ち愛される立場になりたいと純粋に願ったのもこの時であり、テールとしての生き方の出発点になると考えている。

まずは錬金術師として一人立ちするのが今の目標であり将来的にはジエネラリストをめざそう！という希望を密かに考えている。

15 - 17歳までは両親が残してくれた財産と魔物を狩って材料を売り払らいながらほそぼそと生活し、限られた時間ではあるが許される限り勉強もやってきた。

助けてくれた周りの人々に感謝しながらの生活で、小さな工房を手放すことなく明日を迎えられそうだ。

「父さん・母さん。俺頑張るから、明日の試験合格するから」

Z Z Z

静かに夜が更けていく

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4234ba/>

錬金術のジェネラリスト

2012年1月11日05時58分発行